

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公表番号】特表2008-517079(P2008-517079A)

【公表日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2007-536083(P2007-536083)

【国際特許分類】

C 08 L 23/02 (2006.01)

C 08 L 23/04 (2006.01)

C 08 J 3/20 (2006.01)

B 29 C 49/04 (2006.01)

B 29 C 49/06 (2006.01)

B 29 K 23/00 (2006.01)

B 29 K 45/00 (2006.01)

【F I】

C 08 L 23/02

C 08 L 23/04

C 08 J 3/20 Z

B 29 C 49/04

B 29 C 49/06

B 29 K 23:00

B 29 K 45:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月30日(2008.5.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

溶液での混合によって又はメルトでの配合によって製造され、且つ、COCシクロオレフィンコポリマーおよび、ポリマーブレンドの重量に基づいて1~10重量%のLLDPEポリエチレンを含むポリマーブレンド。

【請求項2】

mLLDPEがPEとして用いられる、請求項1に記載のポリマーブレンド。

【請求項3】

存在するLLDPEの量が、ポリマーブレンドの重量に基づいて2~8重量%、好ましくは2.5~5重量%である、請求項1または2に記載のポリマーブレンド。

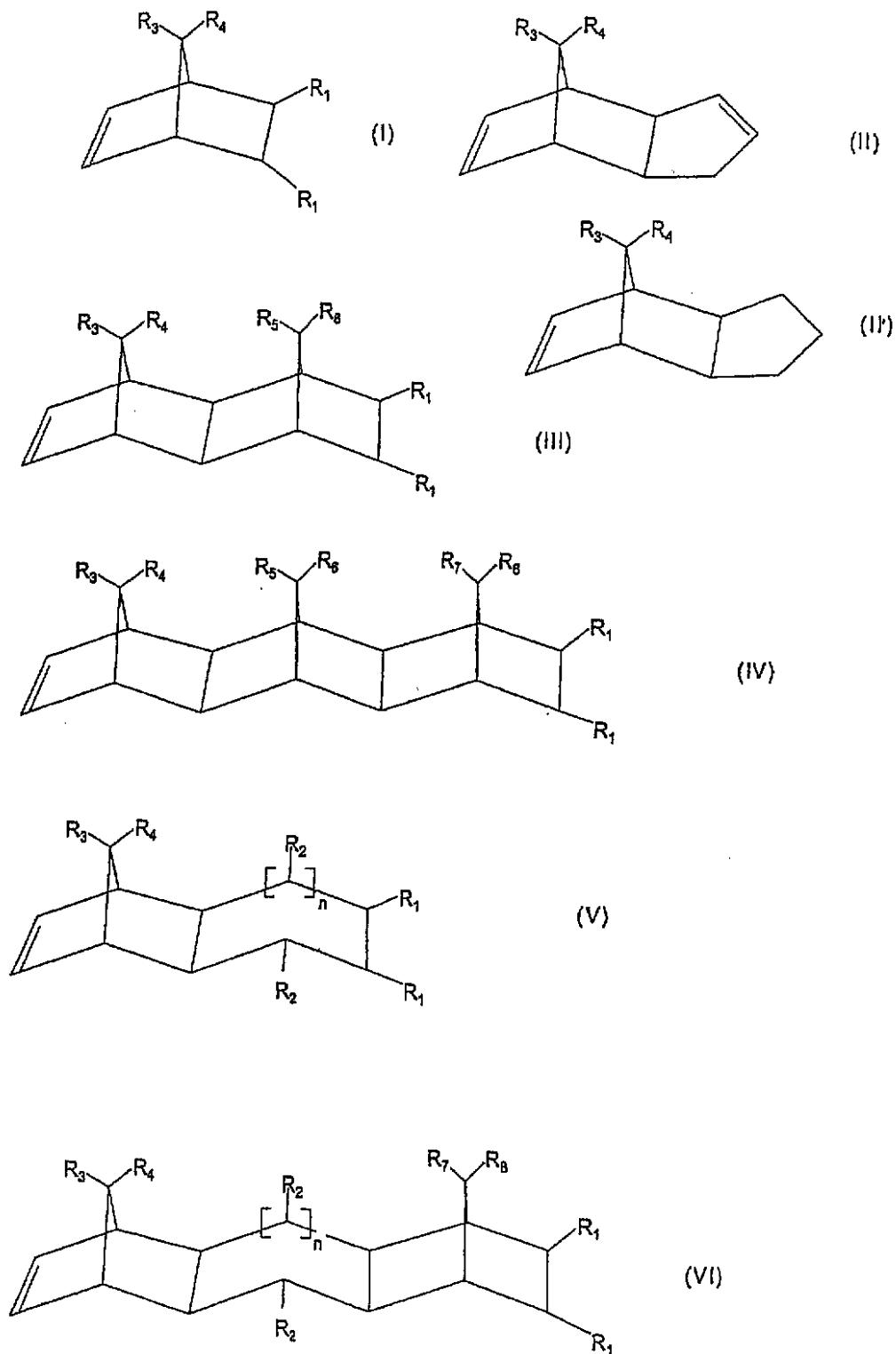
【請求項4】

ポリマーブレンドが溶液での混合によって製造される、請求項1~3のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

【請求項5】

COCが、COCの総重量に基づいて0.1~100.0重量%、好ましくは0.1~99.9重量%の式I、II、II'、III、IV、VまたはVI

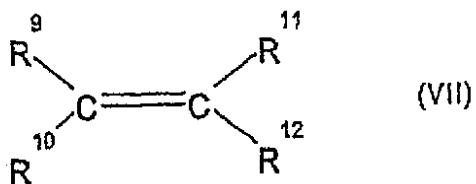
【化1】



(式中、 R^1 、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 R^6 、 R^7 および R^8 は、同一か又は異なり、水素原子または $C_1 - C_{20}$ 炭化水素基、例えは線状もしくは分枝状 $C_1 - C_8$ アルキル基、 $C_6 - C_{18}$ アリール基、 $C_7 - C_{20}$ アルキレンアリール基、または環式もしくは非環式 $C_2 - C_{20}$ アルケニル基であるか、あるいは飽和、不飽和または芳香族環を形成し、ここで、各種式 I ~ VI 中の同一の基 R^1 ~ R^8 は異なる意味を有し、そして n は 0 ~ 5 の値である)

の少なくとも 1 種の多環式オレフィンから誘導される重合単位、および、シクロオレフィンコポリマーの総重量に基づいて、0 ~ 99.9 重量%、好ましくは 0.1 ~ 99.9 重量%、特に 0.5 ~ 80 重量% の式 V I I

【化2】



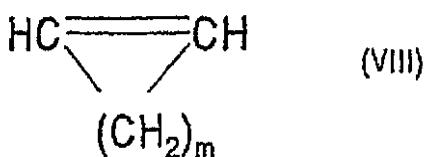
(式中、R⁹、R¹⁰、R¹¹またはR¹²は、同一か又は異なり、水素原子または線状、分枝状、飽和もしくは不飽和C₁ - C₂₀炭化水素基、例えばC₁ - C₈アルキル基またはC₆ - C₁₈アリール基である)

の1種以上の非環式オレフィンから誘導される重合単位を含む、請求項1～4のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

【請求項6】

COCが、COCの総重量に基づいて0～45重量%、好ましくは0.1～40重量%の式VIII

【化3】



(式中、mは2～10の数である)

の1種以上のモノオレフィンから誘導される重合単位を含む、請求項1～5のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

【請求項7】

噴霧被覆によってワックスで被覆されたポリマーブレンドグラニュール又はペレットの形状をとる、請求項1～6のいずれか一項に記載のポリマーブレンド。

【請求項8】

ポリマーブレンドがメルトでの配合によって又は溶液での混合によって製造された、請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの製造方法。

【請求項9】

ポリマーブレンドがメルトでの配合によって製造された、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

ポリマーブレンドが溶液での混合によって製造された、請求項8に記載の方法。

【請求項11】

ポリマーブレンドグラニュールまたはペレットが噴霧被覆によってワックスで被覆された、請求項8～11のいずれか一項に記載の方法。

【請求項12】

ワックスがエチレンビスステアルアミドおよびペンタエリトリトルテトラステアレートよりなる群から選択された、請求項11に記載のポリマーブレンドの製造方法。

【請求項13】

請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドを含む、押出し吹き込み成形法または射出吹込み成形法により製造された成形品。

【請求項14】

請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドを含む、单層または多層箔。

【請求項15】

箔の欠陥数が少なくとも70%、好ましくは少なくとも80%、特に少なくとも90%減少した、請求項14に記載の单層または多層箔。

【請求項16】

ポリマーブレンドが圧縮され、押出し機中で加熱され、その後、メルトがフラットフィ

ルムダイまたは環状ダイを通して押出され、適切ならば、チルロールで急冷され、そして得られた箔が1つ以上のロールまたはローラーに引き取られる、請求項14または15に記載の箔の製造方法。

【請求項17】

多層箔が同時押し出しによってまたは押し出し被覆によってまたは押し出し貼り合わせによって製造される、請求項16に記載の方法。

【請求項18】

請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの箔の製造への使用。

【請求項19】

請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドのツイスト・ラップ箔の製造への使用。

【請求項20】

請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの位相差フィルムおよび偏光フィルムの製造への使用。

【請求項21】

請求項1～7のいずれか一項に記載のポリマーブレンドの押し出し吹き込み成形法または射出吹込み成形法による成形品の製造への使用。